

# 第2回世界大学チアリーディング選手権大会

## クロアチア・スプリトで開催

8月2日から4日の3日間にかけて、第2回世界大学チアリーディング世界選手権大会が、クロアチア・スプリトで開催。(公財)日本オリンピック委員会(JOC)派遣の日本代表として帝京大学BUFFALOS(東京都)がオールフイーメール(女子)部門に出場する。



本大会は世界大学スポーツ連盟(FISU)が主催する世界の大学チアリーディングチームが一堂に集う大会として2018年11月にポーランド・ウッチで第1回大会が開催された。第1回大会に日本代表チームとして出場した帝京大はオールフイーメール部門で優勝、日本文理大(大分県)はミックス(男女混成)部門でアメリカに続き準優勝を果たしている。

本来は2年に1度の開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の世界的なまん延のため延期され、本年2024年に開催されることとなった。

今大会の選考に当たっては、選考委員会において、昨年度の①「JAPAN CUP 日本選手権大会」大学部門優勝、②「全日本学生選手権大会」総合優勝、並びに昨年11月に日本代表チームとして出場した③「第11回世界選手権大会」オールフイーメール部門において優勝した帝京大が選出された。

代表チームは7月30日に日本を出発。7月31日・8月1日の2日間の調整日を経て、8月2日開会式に参加、大会成績は8月3日・4日の2日間の総合成績で決定される。

2024年度に入部した新入生6名を含んだチームで今大会に望む帝京大は、先月開催された第26回関東選手権大会で総合優勝を果たし、282.5点という高得点をたたき出しており、今年度の好調がうかがえる。第1回大会に続く2連覇を果たせるか、期待を込めて結果を待ちたい。

本サイトの記事、写真の転載はご遠慮ください。無許可の転載・複製は法律により罰せられます。  
Unauthorized reproduction or duplication is punishable by law.